(에쓰페만토講座)

現在

83. 數詞分辭의現在到現在時의用例。

Mi estas leganta la libron.

Li estes skribanta leteron. 그이가 便紙를 쓰면서 잇다。

estas letero skribata de li·)

나는 그服을 읽으면서잇다• (나는 그服을 읽는 시

La leteron est: s skribata desli (La letero

homo leganta la libron).

esias—ania(現在一現在)

람이다。)

元所

出

이외깃듣것으로, 朝鮮말에 [노래하면서 기오,노래하면 **分 ス다, 노래하면서 기겠다]의 (노래하면서)는 現在**이 요, 또(기오)도 現在이기서문에 이것은 現在의現在입니 다- 노래하면서 깃다는 現在의過去이며, 노래하면서

京城女子高等普通學校訓導京城女子高等普通學校王事京城女子高等普通學校王事

や自己会競見なが自己会際が中自己会深がおい名、立徳的表現会はおいて、得づ難立参考書のフー書の自己会では、一部の中国の主義では、一部の中国の主義では、一部の主義では、一部の主義では、一部の主義では、 四六版金文字入 無數三百餘頁 定価金武園 郵税金八錢

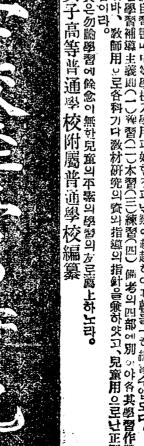
者者七附屬晋通學校の分級方数技量 實際豆執하기五個年、以外反省、研究의自覺으로、學習の7な經濟的又比適切並以如此他의消從會不許하比各自当数授法會 ネバタひの하り

(Mi estas la

其間の研究自覺言前後篇二冊の編纂わら世

1十二基調シタル線リ方数授」七此才理論的方面急說並次の引、新8普通壆校の分熟烈の綴方数授の研究者写むの日世의定許の有하け。

電話本局 業 所 世の流行がせ普通数は手帳中はおり、





末永 叉一 先生

朝鮮出叛界의記錄を突破코자宣斗 京城女子高等普通學校訓導

9

申込り 羅南道學務課長、親學官辞總督府道理事官 殺到す

至から果然離り罪名が、父兄の命の途が中、師の言の背がら、社會理問の途かられせの偏流から、生徒の間宵の施緩で観り有ならと写され象名が、理智の長む者多から、道 次の恩生時代の能の其態性の涵養で引、納雅並品性。是作りは

質豆斯界好研究資料豆比量社會の提供なり解社の自誇みという豆豆

叉一 先生

第五學

本書せ斯道研究의各先生の實際와學理の基하야著述で者のの로

**估光化門九五** 

の回位生

線)もよら売소를何け、下のひまた。 近次品分の中山山 朝鮮文通信講習會

可见可必当时间(白南原一七)才平 心部当年のイエソ司を(瑞騰洞) する中であるとプ

台刻(朝鮮文通信講習會)에分 スパルエ目号(都染洞) 五分品等込む

当고중요의원을선거하次는데회 (李圭桓)な外로かるお吹い日子 우리재국(李載克)무현장우리규칙

◇◇◇◇◇◇ ▲지난달이십이 ◇ **찬소리**◇ 일어밀닌정청부 ◇ ゼキをの分 は対立スタ(的秘告) 왕의 발생이 첫게되야 외 부민들은 어한가▲그나마 최의외리 떠를!! 어한가▲그나마 최의외리 떠를! 인거진한달동안 외취상에 봄이뚤 이날는지 아직도 따뜨라나▲그동 

도월 그림가만지나

동생하는 해도 지 참아가며 결국으벽을이청의청

보다에 벌이하는금액이대략 절배

알수업는

港部の 林野事件 一見るおけなとり

盆面) 知平可(細浦里)

奮起で辯護士會の

評議會号開か 도 당자된 청황리에 인청소년군(仁川종 장(歌舞伎座)에서 명나 명사비관수 서 작 명당시부러 립추할 다 다가입시 가 라 당자된 청황리에 인청소년군(仁川종 하 당자된 청황리에 인청소년군(仁川종

所号襲撃 手

入心のか二些舎人民日子刊を宣う

五**中**司 年 是 二 客 马 平 另 早 片

かづかみらつ ひょうなら 四弦琴)

谷)の引止日め引(戀愛劇) 早日や

라(인천)

유미를도앗스떠그다음에 계곡(溪

中のスロー 本地の三世ののと ロー・●飲食店 1110 介한 泰국인이들어와서 멋십년동 天の、アスピッガ天の、な金児君、アイ科と単化ないの民コスなので、人口) 小骨丘型为中午 新中叶 导分外分 ·다현 중국인(中國人)의 장사하 S/부승국인의 상향을보면 총호슈·지원하고 튼튼하기로 知用에일(京城府)에서 조사한 경청부내에 섇 京城에吐賣價八百六十萬圓 리沿や中 외국인안丛기로도유명하고 间望早村是及巴克母十十久 **唇卫小七豆吞孙三만屯州**母

**尿畿管内의死亡** 

奸夫·打殺

代書人李瑨珪や中同人の該書類を携帯浅勺五才を買受の又移轉登記手續を委任于堡五十一坪 瓦家豊棟建坪貳拾貳坪五合参本人の洪季先所有 京城府審松洞五十番地 京城體府洞

特等品二圓八十錢◎與七種組

の利利者平ち行う 濟物浦靑年會의主催忌 即分分科量收工系符而三位八四分分司

도선정아(朝鮮正樂)이단치그살나 **廿八分吟** 河公司名早刊宣

当明光外入의 外명은 아래와갓더 지出男人四字君

회선(高豪族)外의개회사로명미의 少年軍)의 주악으로막이밀당학교

時代東

號這作 世昌洋靴店 창양화명 増加から付の2十多大注文する2十分ののでもいる、東田品の三谷地の需用の日益が中制度が軽美さなの三世の定評したのでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、 經濟的耐人のや

를만한건것임니

人. 圆 慶州金氏大同宗約所 智慶州金氏七照亮すりむ () 電地の定計立事務を進行中のそそ一般慶州金氏大同宗約所を京城府樂園洞工九 理髮器具販賣開業祝特價品大賣出

京城府鐵路通川丁

商

大歡呼中 어

田利の喜び島舎以下日中

英 張仁秀 無名氏各会動總同盟會三圓▲無名氏 動總同盟會三圓▲無名氏 動總同盟會三圓▲無名氏 重 每申內支局 遺性奏 盧性春 金與植

잇다고 한다 ▲그나마[혐의회]에 고자에게 환부하야달나고 한죽요 가뭄한번시작하면 무슨 교진하요항무에진정하야그림야물면 몸하지마는 주국사람이어

부모에게잡혀왔다

来)中には不引い日 で次の単石日

八劇會 력을 잡으것도 이덤으로보아서는 발문다른리유도 잇겠지마는 현재

一年の子田屋を出している。

재작일오후에

國商人

徐廷俊 金口塔

ハート 写典世界的次章 アスコ

워스트메인안해로 ত

置變更으로

는

京城宫井洞-四日以內 十二番地 祉

通學校運動塲

鮮

霞

靑

年

最新流行眼鏡

**念、印蓝鹤、印椰舖、阿面懒货秸氏** 

洪、印藍額、印登珠、洪鑑、有めらビガ総建、印敬額、林磯相、印 おコ野球 川山保護部舎

世句中可公点以 늗 の中山。

「何么是」日小七 一首空교육小의 对称对 县 

모를병치의바이로 인도했다、무 어인지, 소련 의 의 의료에는 모 의 사용이되었다. 무 에 사용이되었다. 本 의로운빗이 택택하되었다. 本 소련의 ㅋㅋㅋㅋㅋ 

質別がコ事業を過及牧支計算報告が、後九時早司コ會館の対定期總會書を果仁川以友俱樂部の対完ま十四日午中間 仁川以友の

参号时已 昌山

참 던 소리를 知を長む 

에 들어오지 아 

奇汉子만」 투다 비 잡

「아이구 아이구」하는 아우첫 소리들을 어울니까 강물이위 · 소리를치면서 두갈내의 갈 는 건물히 그합되게 두갈내의 갈 는 건물이 그합되게 당이가려서 옷 는 건물이 보려하나 당이가려서 옷 

担 구경の大叶豆 や가

へ 別量 を

靑

外十人

의

무하고 그 알헤 나서면 미용 사는 그 기 등 이 한 다 시 명이 나를 가 되었다. 이 한 다 시 명이 나를 가 되었다. 이 한 다 시 명이는 용성하면 네 가지급 세 내 등 이 도모지 않아 나를 사는 그 것을 내 나를 보고 있다. 이 한 등 이 나를 사는 그 것을 내 내 등 이 도모지 않아 나를 사는 그 것을 내 내 등 이 도모지 않아 나를 보고 있다. 이 나를 보고 있다 中国四个基件)

大人、大 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 六

富局의冷情・

祖台接上可分第五回定期總會署 第一、金融組合可分三來十九

四月二十二日東城町一、二丁目

三笠町

東木町

助會に地方形便3依おい期日急變金北種風労侵害年會寮期陸上大運

**懲論各三唱か立午後八時頃の閉舎** 

省次議が日中に日(釜山)

總

町、帯町 東千代田町

京町一丁

元町二丁目

十三日(水)本町一丁目

種の運動・受力の同年後五年

電車買收

起

朝鮮日報高與支局高與那內南灣風

関七世

期限や三個年間の豆礫定み吹けら、後山村に近日電車買收み기豆金二

配 記總務者 者象

Ħ

評議員選挙其他数件37 事項

日の開海空向が中心中(山川)

四月二十一日七星

一丁目田町

村上町

元制一町

大邱春季清潔

**州三月間舎仁川에対能泊が以三十一般が呼に十七日99仁川、着豫定に** 

用青人士의教育外

標・楠 四船や米二十二日の觸海

**《海安游部第二十二篇运题** 

七日の

라, 다시 병식와살고십자안의 리나서 사람들의 가산속에 리하만 드린가면 얼는그것을 배역별수는업다'-회상에는 첫 吉安青年會

**李泉勞農** 

良

있

ᅱ

다

울

造

한

會

瓧

눈

어

발

꺒

牛

馬

胃

膓

楽

五

+

犬

猫

胃

鵬

藥

+

外

傷

撒

布

藥

+

星製薬株式會社

京中

金五千萬圓

文学報告公共他事項。会決議中預金 の一次等報告公共他事項。会決議中預金 を の一次等報告公共他事項。会決議中預金 で の一次等報告公共他事項。会決議中預金 の一次等報告公共他事項。会決議中預金 の一次等報告公共他事項。会決議中預金 の一次等報告公共他事項。会決議中預金 の一次等。 の一次。 の一次。 の一次。 の一次 の一次。 の一次。 の一次。 の一次。 の一次。 の一次 の一次

별

弫

家

禽

羽

虫

Ξ

+

Æ

家畜

目

0)

벤

王

五

+

光陽勞働

巨委員會 歌覧査算基準(大理)

出席代表委員選挙の對かいと加い金製製男人の関係を表現の関係を表現の関係を表現の関係を表現していません。

順永氏忌避事写外叶

期限内の加盟がコ代表委員や

十六日(土)大

大邱

膜が2月緒位服死の小い かい局負金如左更進み支局兵金元均氏斗局員

會記記號 岩 粉 計法 岩漿 Ħ

七十餘名の建む火豆茂部の三百餘十二十万米。計画十二十五十日米浦の橋部の申込者リ八百三の野世春祭當局の不正取扱い。村佐一路君の三更句文都南緒共信配章達支配三郎立名、村政彬、村佐一路君の三更句文 共信支赴好評

支刷長

九〇一大大〇〇斤 

一般人士与金融の融通習労養成で、立説明で中李光宇で見る物地が吹けが四趾関・一般名の後、同盟教行委員長徐の地の地の吹けが四趾関・一般名の後、同盟教行委員長徐 中口好所の有的日中(事後) 裡里勞農青年會 **脊期大運動會開催** 口説明が中本光宇君의 『보いこば 運動で会計立おと根本側 恕い 選定の企業が構張が2日路位照

의事業 十二銭の減少写吹け凸弓(領南浦)

| 創製的の岩面|

過報告プツや受職事の入が心惡地質量進行対い各任員の思想終中級 三、小作料と組動呈四側以内忌割の後投資と Ę 原登号 (地主의無理が契約のモータで

四月二十

米商總會場所變更

北内町

西城町 二二丁目

金炳七、會計金甲山、實配車子斤會長姜洪秀、副會長申合原、總務

然務執行委員朱順俠、李尙重、李 잍

岩泰小作

横町

豊總粉兼記者呈選定が吹小の日本支局業務擴張の件がの劉馬古

斗量を見けれ斗概量使用列音 小作料運搬之一則以內豆當可

在土地小作権幻察事件の関うの主体人の対議を対象の対策を持つ対策を対している。 **庭水邑内金漢永外十六人叫惡** 

八重垣町 錦町二丁目月二十五日(金)建城町

朝鮮日報木浦支口

의司會下の文地主의最行の職立

依めの鮮任かま小の山路位服売の設本支局配者梁琪煥八七事故

太、氏外八人

朝鮮日報洪原支日

總育部長李漢明、同部員金明彦、庶務部長張鉉奎、同部員朴漢珪、

護四部号対設が中経典交員系単振 關查一部 5 宣傳、敎游、經濟、敦
行經過管報告社後前在庶務、經濟、敦

N

Con Meridantos

7 苦 節 星 牛 馬 胃 别 膓 र्वे-四 올 跛 FI 切 時 0) 는 星 屮

家裂

畜

도 히 <u>0</u> 되 ደ 변 胃 羽 虫 在 붓

하 闲